

| レース名 | 日付 | クラス | 場所 | コース | 展開 | 想定馬場 | ポイント |
|--------|-----------|-------|----|-------|--------|------|----------|
| 関東オークス | 2018/6/13 | JpnII | 川崎 | 2100m | スローペース | 良 | スピード、先行力 |

| 枠 | 馬番 | 馬名 | 性齢 | 斤量 | 騎手 | 父 | 父系統 | 母父 | 母父系統 | 能力 | 騎手 | 適性 | 展開 | 総合評価 | 期待値 | 印 | 結果 |
|---|----|-----------|----|----|------|------------|--------|----------------|----------|----|----|----|----|------|-----|----|----|
| 1 | 1 | ローザルーナ | 牝3 | 54 | 増田 | ローズキングダム | ヘイロー系 | チーフベアハート | ノーザン系 | D | C | D | D | D | D | | |
| 2 | 2 | ラブプリムヴェール | 牝3 | 54 | 和田 | クロフネ | ノーザン系 | スペシャルウィーク | サンデー系 | B | B | B | B | B | B | ▲ | |
| 3 | 3 | クレイジーアクセル | 牝3 | 54 | 御神本 | ローズズインメイ | ヘイロー系 | サクラバクシンオー | ナスルーラ系 | C | A | B | A | B | B | △1 | |
| 4 | 4 | メイショウヒサカタ | 牝3 | 54 | 池添 | シニスターミニスター | ナスルーラ系 | サンダーガルチ | ミスプロ系 | A | B | B | A | A | B | ◎ | |
| | 5 | ハービンマオ | 牝3 | 54 | 松岡 | ハービンジャー | ノーザン系 | ゴールドアリュール | サンデー系 | D | C | B | B | C | C | | |
| 5 | 6 | ゴールドパテック | 牝3 | 54 | 山崎 | ゴールドアリュール | サンデー系 | ブライアンスタイム | ロベルト系 | C | B | B | B | B | B | △2 | |
| | 7 | マイメン | 牝3 | 54 | 山口 | アツミラーレ | サンデー系 | サッカーボーイ | ファイントップ系 | D | B | D | D | D | D | | |
| 6 | 8 | エグジビッツ | 牝3 | 54 | 岩橋 | サウスヴィグラス | ミスプロ系 | スマートボーイ | ノーザン系 | D | B | D | D | D | D | | |
| | 9 | アクアレジーナ | 牝3 | 54 | 瀧川 | ナカヤマフェスタ | サンデー系 | リンドシェーパー | アリダー系 | D | B | D | D | D | D | | |
| 7 | 10 | ミスマンマミーア | 牝3 | 54 | 本橋 | タニノギムレット | ロベルト系 | サンデーサイレンス | サンデー系 | D | C | D | D | D | D | | |
| | 11 | グランマシェリ | 牝3 | 54 | 本田 | ロジュニヴァース | ノーザン系 | タニノギムレット | ノーザン系 | D | C | D | D | D | D | | |
| 8 | 12 | スリルトサスペンス | 牝3 | 54 | 阪上 | フリオーツ | ロベルト系 | アグネスデジタル | ミスプロ系 | D | D | D | D | D | D | | |
| | 13 | プリンセスノンコ | 牝3 | 54 | ルメール | Orb | ナスルーラ系 | Spring At Last | ノーザン系 | A | A | B | B | A | B | ○ | |

| 隊列図 | 見解 | ラップタイム |
|---|---|--------|
| クレイ メイシ ラブ エグジ アクア プリン ハービ ゴール マイメ ミスマ ローザ グラン スリル | 南関東牝馬クラシック路線の最後を飾るのは、川崎2100mで行われるダートグレード戦。同コースは報知オールスターカップ、川崎記念などを見ても未脚の持続力勝負になりやすいが、関東オークスだけはやや特殊。3歳牝馬同士の一戦でどの馬もスタミナに不安を抱えているため、極端なスローペースになりやすく、未脚の持続力よりもスピード、先行力が問われる。(中略) 4コーナーの位置取り=結果にもなりやすく、川崎のキツイコーナーでスピードを落とさずに回れることも重要。今年もJRA 4頭+地方勢2頭(クレイジーアクセル、ゴールドパテック)の事実上の6頭立てだが、組み合わせ次第では意外と配当がつかかもしれない。それでは予想にいきましょう。 | 回顧 |
| スローペース | 本命は メイショウヒサカタ の粘り込みに期待。兵庫チャンピオンシップは一気の距離延長で、勝ち馬テーオーエナジーから2.3秒差の5着。4コーナーで手応えがいっぱいになって後退した走りを見ると、いかにも「距離が長かった」印象を受けるが、相手関係、道中の距離ロスを考えると、牝馬同士なら大いに期待が持てる走りだった。(以下省略) | 次走狙い馬 |

| 枠 | 馬番 | 馬名 | 印 | 評価 | 結果 | 回顧 |
|---|----|-----------|----|--|----|----|
| 1 | 1 | ローザルーナ | | デビュー以来、33戦走って勝利を挙げたのは金沢の1戦のみ。笠松移籍後は大敗が続いており、さすがに買えない。 | | |
| 2 | 2 | ララプリムヴェール | ▲ | 前走500万下はスタート後に挟まれたことで位置を落としたが、前半1000m通過60.6秒と極端なハイペースになったことで、序盤に無理をしなかったのがむしろ良かった印象。中距離で結果を残しているのは素直に評価できるが、能力的には決して抜けておらず、人気ほど信頼できるタイプではないか。 | | |
| 3 | 3 | クレイジーアクセル | △1 | 前走東京湾カップは圧倒的な1番人気デイジーカーニバルを競い落としての勝利。ゴール前は後続勢に差を詰め寄せられたものの、まだ余裕があったようにも見え、パフォーマンスをもう一段上げられそうな走りだった。父ロージズインメイはダート中長距離で真価を発揮する種牡馬。川崎2100mは合っている。 | | |
| 4 | 4 | メイショウヒサカタ | ◎ | 兵庫チャンピオンシップは一気の距離延長で、勝ち馬デーオーエナジーから2.3秒差の5着。4コーナーで手応えがいっぱいになって後退したので、いかにも「距離が長かった」印象を受けるが、相手関係、道中の距離ロスを考えると、牝馬同士なら中距離でも大いに期待が持てる走りだったといえるはず。 | | |
| | 5 | ハービンマオ | | 未勝利戦はタイムランクEの凡戦。前走500万下は力負けの可能性があり、ダートグレードでは能力不足では。 | | |
| 5 | 6 | ゴールドパテック | △2 | 前走東京プリンセス賞で勝ち馬グラヴィオーラに完敗も、グラヴィオーラは京浜盃の勝ち時計を上回る時計で走っており、相手が悪かっただけ。昨年の関東オークス3着ステップオブダンスは東京プリンセス賞3着馬。東京プリンセス賞で上位争いでできれば、関東オークスでもチャンスはある。 | | |
| | 7 | マイメン | | 3走前にレ・ブランタン賞を制すも、その後は佐賀皐月賞4着、のじぎく賞4着と壁にぶつかっている現状。ダートグレードでは荷が重い。 | | |
| 6 | 8 | エグジビッツ | | のじぎく賞では南関東1勝馬のアクアレジーナに先着を許しての6着。ダートグレードで通用するレベルではない。 | | |
| | 9 | アクアレジーナ | | 遠征競馬でレ・ブランタン賞2着、のじぎく賞2着と結果を残すも、単純に相手が弱かったからか。地元南関東に戻り、しかもダートグレードでは歯が立たないだろう。 | | |
| 7 | 10 | ミスマンマミーア | | 2歳時にフローラルカップを制すも、今年に入ってからダート戦はクラウンカップ10着、東京プリンセス賞9着と見せ場なく大敗。2歳時から成長がなく、ダートグレードでの好走は難しい。 | | |
| | 11 | グランマシェリ | | デビュー以来、まだ未勝利の身。ここは参加するだけだろう。 | | |
| 8 | 12 | スリルトサスペンス | | 2走前の兵庫チャンピオンシップでは勝ち馬から10.4秒差の10着と全くついていけず。今回もスタートから先行集団に置いていかれてそのままだろう。 | | |
| | 13 | プリンセスノンコ | ○ | 前走500万下は明らかに差し、追い込み勢に有利なレース。実際、前々で立ち回った人気馬はほとんど崩れており、早めに動いて粘り込んだのは本馬のみだった。前走のレースぶりならほとんど「2勝馬」と見てよく、人気はララプリムヴェールに譲る形になりそうだが、能力的にはそんな色ないだろう。 | | |